

<過去2週間の動き>

(7月17日～7月31日)

USD/TRY: 25.9793～26.9924

TRY/JPY: 5.12～5.29 (参照値)

過去2週間のトルコ・リラ相場は7月17日から18日にかけては対ドル26.0から27.0近辺までリラ安方向に動いたが、その後は対ドル27.0手前で膠着している。7月月間では約▲4%下落した。6月には月間で▲20%を超える下落となったことを考慮すれば、下落スピードは緩やかになりつつあるものの、それでも5月末の大統領選挙決選投票終了後にTRYがほぼ一方方向で下落し続けていることに変わりはない。

リラの動向を見極めるうえでは、トルコ中央銀行(TCMB)の金融政策が最大の焦点となる。リラが他の新興国通貨に比べて下落スピードが速いのは、大幅なマイナスとなっている実質政策金利が最大の要因と見られ、金融政策への信認がリラ安定の鍵であると見られるためだ。TCMBは7月20日の金融政策決定会合で政策金利を15.0%から17.5%へと+2.5%ポイント引き上げた。前回の6月会合では8.50%から15.00%へと+6.5%ポイント引き上げており、利上げペースを縮小した。ブルームバーグ集計のエコノミスト予想はばらつきが大きかったが、予想中央値は+3.5%ポイントの利上げ(政策金利は18.5%)であり、利上げ幅は市場予想を下回った。

声明文でTCMBは今後も政策金利の引き上げを継続すると表明したほか、量的引き締めおよび、選択的な信用引き締め措置を行うことを決定したと述べている。同日、TCMBは為替差損保護付きリラ預金口座に対し15%の預金準備率を適用すると発表している。リラの過剰流動性を吸収し、リラをサポートすることが目的と見られ、TCMBはこうした措置を今後も発表する方針であろう。この他、声明文ではインフレ環境に関する見解がアップデートされ、大幅な賃上げや、通貨安、増税、企業の価格決定行動によってインフレのトレンドには上昇圧力がかかっているとの見解を示している。7月27日に公表された四半期インフレーションレポートの中で、TCMBは2023年末のCPIの見通しを前年比58%と、前回の22.3%から大幅に引き上げている。カプジュオール前総裁の体制のもとでたてられたこれまでの見通しは、楽観的に過ぎるとして批判されていた。「現実的」なインフレ見通しの提示は、金融政策への信認を立て直すために必要なステップである。

7月28日にはエルドアン大統領は米ニューヨーク連銀の元エコノミストを含む3名の中央銀行副総裁に新たに任命している。こちらも、インフレ加速下での利下げという異端の金融政策運営で傷ついたTCMBへの信認を回復を意図したものと位置付けられる。

<過去2週間に発表された主要経済指標等>

月日	GMT	指標	期間	予想*	実績	前回
7/20	12:00	政策金利発表		18.5%	17.5%	15%
7/28	08:00	貿易収支(USD)	6月	-5.40b	-5.16b	-12.60b
7/31	09:35	外国人観光客(前年比)	6月		11.4%	16.2%

(*予想はブルームバーグ社予想中心値)

<向こう1週間の見通し>

(8月1日～8月7日)

USD/TRY: 22.00～27.00

TRY/JPY: 5.10～6.30

今後1週間のリラは横ばい～やや持ち直す展開を予想。株式市場には7週連続で海外からの資金流入超過となっているほか、トルコのドル建て債券利回りやCDSが顕著に低下するなど(一般的に、信用力の改善を見越した動きと位置付けられる)、総選挙後の金融・財政政策の改革の方向性に対し、前向きな反応も見られている。リラ相場についてはこれまでのところ、TCMBが進める「段階的な利上げ」に対する市場の反応は乏しいものの、金融政策は正統派の方向性には向かっており、徐々に前向きな見方も広まると見ている。

<向こう1週間に発表予定の主要経済指標等>

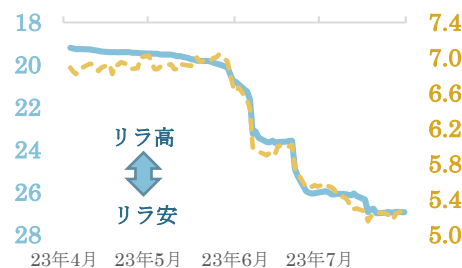
月日	GMT	指標	期間	予想*	実績	前回
8/1	08:00	製造業PMI	7月			51.5
8/3	08:00	CPI(前年比)	7月	46.8%		38.21%

(*予想はブルームバーグ社予想中心値)

トルコ・リラの推移

実線: 対ドルレート(左軸、逆目盛)

点線: 対円レート(右軸)



トルコ中央銀行 インフレ予測値

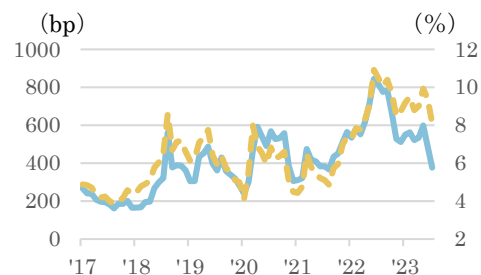
(前年比%)



トルコ 5年CDSと5年ドル建て国債利回り

実線: 5年CDS(左軸)

点線: 5年ドル建て国債利回り(右軸)



(資料: トルコ中央銀行、ブルームバーグ)

<文責>

欧州資金部

シニア為替ストラテジスト

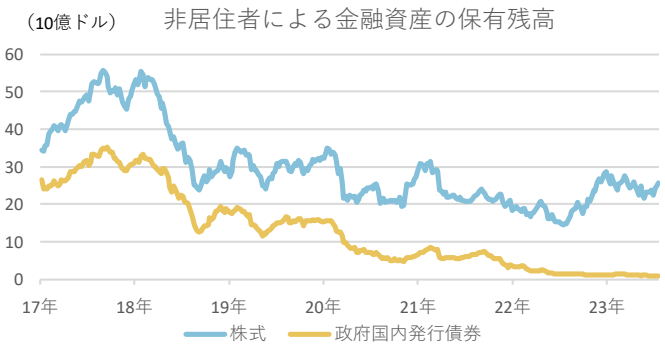
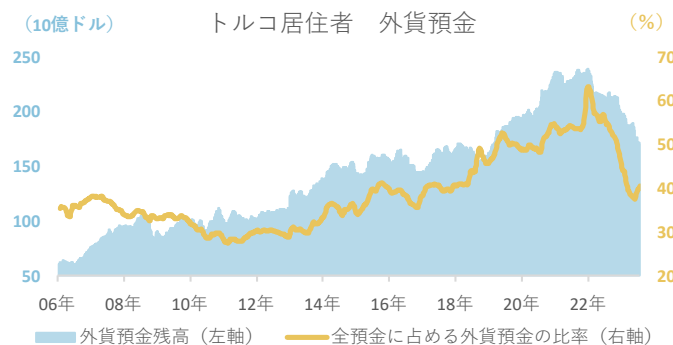
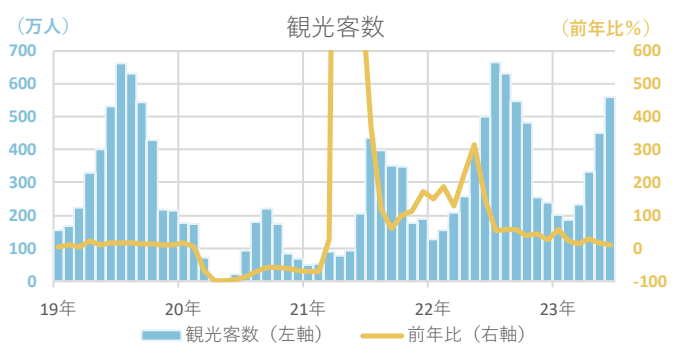
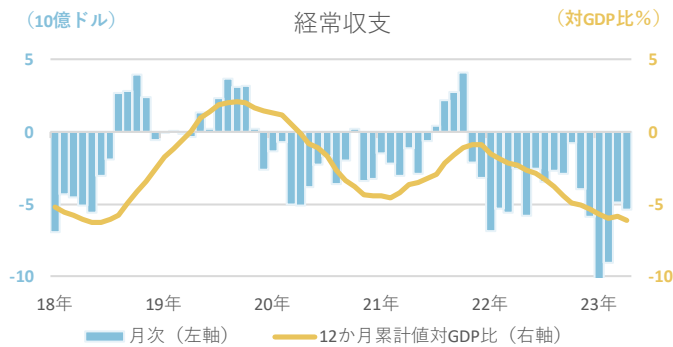
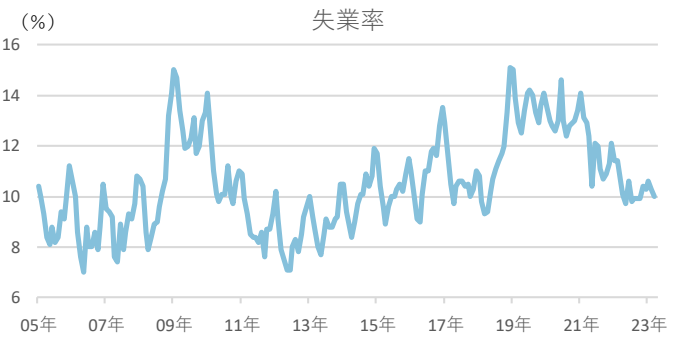
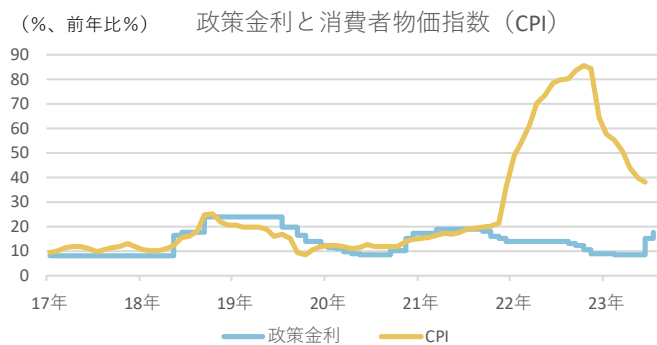
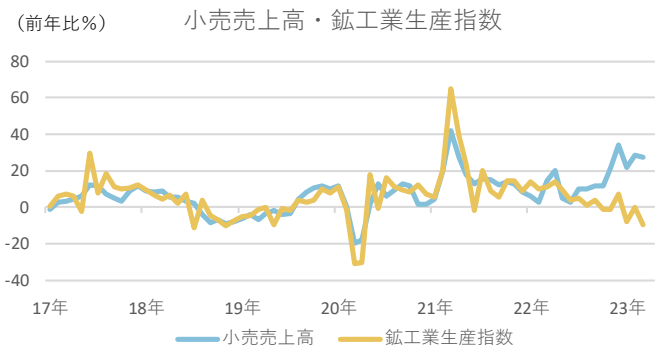
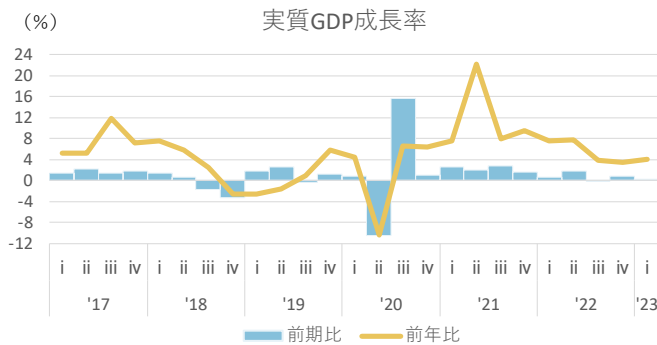
中島 将行

masayuki.nakajima@mhcb.co.uk

トルコ為替週報

2023年8月1日 | みずほ銀行欧州資金部

<主要経済指標の推移>



(資料：トルコ中央銀行/トルコ統計局/ブルームバーグ/みずほ銀行)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。